

令和7年度 新しい地方経済・生活環境創生交付金(第2世代交付金)活用状況

事業番号		2		(継続)				
事務事業名		若手起業家育成事業						
事業分野		働き方改革		支援対象者		若者		
担当部局		商工労働観光部		担当所属		創業経営支援課		
				担当班		創業支援担当班		
事業期間		令和5年度～令和7年度		交付金の種類		ソフト事業		
実施体制		☐ 直接実施()						
		☒ 業務委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:特定非営利活動法人 まち・文化再生プロジェクト)						
		☐ 補助金(補助先: 実施主体:)						
		☐ その他()						
交付対象事業の概要	目的	本市における若者の地域定着や雇用創出を目指し、創業マインドの醸成や、新たな創業者・事業開発などのシーズの発掘・育成を図る。						
	事業内容	1. 若手起業家育成施設の運営 (R5:プレオープン、R6:整備・本格オープン、R7:運営) 若者同士が出会い、交流を深め、情報共有等ができるコミュニティ機能や、起業支援等を行う若手起業家育成施設の運営を行う。 2. 起業セミナーの開催 若者の創業マインドの醸成のため、起業家等の講師を招き、起業の魅力や関連する知識、スキル向上等に関するセミナーを開催する。令和7年度は、既存セミナーのほか、受講者自身がビジネスプランを見つけ、ブラッシュアップする積み上げ式のセミナーを新たに実施し、受講者の起業実現を目指す。 3. おおいた学生ビジネスプランコンテストの開催 大分都市広域圏に居住、または通学する高校生以上の学生(個人またはグループ)を対象としたビジネスプランコンテストを開催する。令和7年度は、新たに小・中学生を対象に加え、シーズの発掘・育成の促進を図る。 4. マッチングイベント等の開催 若手起業家育成施設において、コミュニティ形成や起業に関する機運醸成等に向け、先輩起業家への相談会、支援者(企業や投資家等)とのマッチングイベント等を開催する。						
期間中の総事業費		129,577千円(令和5年～令和7年)						
R7年度事業費		事業費		39,472千円				
		財源内訳	国庫支出金	19,736	千円	県支出金等	0	千円
			一般財源	19,736	千円			
R7年度 経費内訳		○コミュニティ機能を持ち、起業支援等を実施する若手起業家育成施設の運営費 ・物件家賃、物件契約更新費、施設運営費 23,005千円 ○全国の起業家等によるセミナーの企画・開催 ・講師報償及び招聘旅費 6,072千円 ○学生を対象とするビジネスプランコンテストの企画・開催 ・審査員報償及び招聘旅費 935千円 ○若者と先輩起業家や企業等が交流するマッチングイベント等の企画・開催 ・講師報償及び招聘旅費 1,000千円 ○専門的アドバイザーによるコンサルティング業務委託 143千円 ○広告宣伝費等(委託料) 1,245千円 ○その他(報償費、消耗品費、手数料等) 7,072千円						
重要業績評価指標 (KPI) ※目標値は 最終事業年度の値		重要業績評価指標(KPI)					目標値 (令和7年度)	
		市内創業支援機関等の支援による若年層の創業割合(基準値:8.5%)					+0.9%	
		若年層の創業相談件数(基準値:50件)					+30件	
		若手起業家育成施設の利用者数(基準値:0人)					3,700人	

事業概要【若手起業家育成事業】

申請者	大分県大分市						初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度						期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	129,577千円 (39,472千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		事業分野	働き方改革分野
目的・効果	若者における創業マインドの醸成や、新しい創業者・事業開発などのシーズの発掘・育成を図るため、金融機関や近隣大学等と連携した創業支援を実施し、起業を通じた新たな雇用やビジネス等を生み出すとともに、市外への人口流出を抑える。							
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	○コミュニティ機能を持ち、起業支援等を実施する拠点施設「若手起業家育成施設」の運営費 ・物件家賃、物件契約更新費、施設運営費 23,005千円 ○全国の起業家等によるセミナーの企画・開催 ・講師報償及び招聘旅費 6,072千円 ○学生を対象としたビジネスプランコンテストの企画・開催 ・審査員報償及び招聘旅費 935千円 ○若者と先輩起業家や企業等が交流するマッチングイベント等の企画・開催 ・講師報償及び招聘旅費 1,000千円 ○専門的アドバイザーによるコンサルティング業務委託 143千円 ○広告宣伝費等（委託料）1,245千円 ○その他（報償費、消耗品費、手数料等）7,072千円						 若手起業家育成施設	 セミナーの様子
							 ビジネスプランコンテストの様子	 異業種交流会の様子
地域の多様な 主体の参画	金融機関や商工会議所等と連携のうえ、起業を目指す若者や若手起業家への支援、若者と企業等とのマッチングの促進を図る。 また、金融機関や大学等と連携のうえ、創業支援及び若者支援の目線での意見を吸い上げ、事業内容等への反映に取り組む。						KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	・市内創業支援機関等の支援による 若年層の創業割合（+0.9%） ・若年層の創業相談件数（+30件） ・若手起業家育成施設 の利用者数（+3,700人）